

- ◆花巻図書館 ☎23・5334
  - おはなし会 時間は30分程度)
    - ▼0〜2歳児対象：12月16日(金)、午前11時▼3〜4歳児対象：12月10日(土)、午前10時30分▼5〜6歳児対象：12月24日(土)、午前10時40分▼小学1・2・3年生対象：12月24日(土)、午前10時
    - 休日ほっと映画会
      - 12月11日(日)、午前10時〜11時30分、映画「東北落語ポランテア出前ツアー」
      - こども映画会
        - 12月15日(木)、午後3時〜3時45分、映画「ねずみのチャップリン」青い鳥
        - クリスマス映画会
          - 12月17日(土)、午前10時30分〜11時30分、映画「眠れぬ夜の小さなお話」すてきなイヴのお話「くるみ割り人形」忍たま乱太郎のがんばるしかないさー
    - ◆大迫図書館 ☎48・2244
      - 企画展《クリスマス》
        - 12月2日(金)〜25日(日)
        - テーマ図書展《日本の皇室〜伝統と今〜》
          - 12月3日(土)〜25日(日)
    - ◆石鳥谷図書館 ☎45・6882
      - クリスマスツリーづくりとおはなし会
        - ▼日時：12月11日(日)、午前11時〜正午▼対象：小学生以下▼内容：クリスマスツリーづくりとクリスマスに関するおはなし
        - 土曜わくわくタイム 毎週土曜日、午後2時〜3時、おはなし会と映画会)
          - ▼12月10日、映画「名探偵コナン 古代恐竜の謎に迫れ!」
          - 「ココロ屋」▼12月17日、映画「世界名作アニメーション 飛カホンタス」▼12月24日、映画「まんが日本昔話14 雪女」「ころわんのはなし」
          - コーナー企画展《実はすごい!石鳥谷の匠19》
            - 12月2日(金)〜平成29年1月29日(日)
            - 企画展《クリスマスの本》
              - 12月2日(金)〜25日(日)
              - 企画展《申から酉へハトンタッチ 新しい年を迎えよう》
                - 12月7日(水)〜平成29年1月8日(日)
                - 企画展《冬休みにオススメする本》
                  - 12月14日(水)〜平成29年1月15日(日)
            - ◆東和図書館 ☎42・3202
              - 古本市
                - 12月3日(土)・4日(日)、午前10時〜午後4時
                - 土曜親子映画会
                  - 12月10日(土)、午前10時30分〜11時10分、映画「ちびねこチヨビ・ちびねこピとおともたち」
                  - 日曜映画会
                    - 12月25日(日)、午後2時〜2時50分、映画「盲目の名馬 タカラコスモス」
                    - クリスマスこどもまつり in 図書館
                      - ▼日時：12月23日(金・祝)、午前9時30分〜午後3時30分▼午前：生涯学習団体などによる発表や展示、ハンドベルコンサート、風船遊び、工作、折り紙など▼午後：映画「サクラサク」上映
                      - 阿部正介切り絵展《世界のふくらう》
                        - 12月1日(木)〜25日(日)
                        - テーマ図書展《冬休みにおすすめの本》
                          - 12月7日(水)〜平成29年1



「おしき舞」を披露する土沢神楽保存会の子どもたち

**後継者による神楽の競演**  
第21回大償流神楽後継者交流会

11月12日、大迫町内川目の神楽の館で「第21回大償流神楽後継者交流会」が開かれました。早池峰大償神楽とその流れをくむ神楽団体の子どもたちが日頃の練習の成果を披露する同催し。大償神楽をはじめ、土沢神楽や星山神楽(紫波町)の児童生徒による「三番叟」や「おしき舞」の演舞に、会場から大きな拍手が送られました。演舞終了後、大償神楽保存会による「三番叟」の模範演技が行われ、子どもたちは真剣なまなざしで演舞を見ていました。

**新鮮な食材に活気あふれる**  
第39回市場まつり



多くの来場者が試食を楽しんだマグロの解体実演コーナー

花巻市公設地方卸売市場で11月13日、市場まつりが開かれました。食の流通を支える市場を身近に感じてもらうと開催されている同まつり。新鮮な食材が並んだ会場には朝早くから大勢の家族連れなどが訪れ、青果物の即売やサンマのつかみ取り、マグロの解体実演・販売コーナーなどで目当ての品を買い求めました。青果物・水産物コーナーで行われた模擬競りでは、威勢のいい声が飛び交い商品が次々競り落とされるなど、来場者は市場の雰囲気と楽しい物を楽しんでいました。



「下ノ畑保存会」の皆さんと白菜を収穫する児童

**宮沢賢治ゆかりの地で白菜収穫**  
「下ノ畑」白菜の収穫交流会

11月17日、白菜の収穫交流会が桜町の宮沢賢治自耕の地「下ノ畑」で開かれました。同交流会は、子どもたちに食文化を学びながらふるさと愛を育んでもらおうと、仙台市の市民団体「食の学人(まなび)の会」が企画。南城小学校5年生89人が参加し、畑を管理する「下ノ畑保存会」の皆さんの手ほどきを受けながら白菜を収穫しました。この日一番の重さとなる3.6kgの白菜を収穫した菊池奏翔君は「白菜を鍋にして食べたい」とうれしそうに話していました。

今月のおすすめの本

- ～おとなの本棚から～
  - ★『誰にでも描ける! k.m.p. の、イラスト旅ノート。』  
—k.m.p. (JTBパブリッシング)
  - 旅のエッセイを多く手掛けるイラストレーターの2人組が、簡単に楽しく残せるノート術を伝授。旅の準備や、旅の間のメモ、写真の撮り方・整理方法などの実践アイデアが満載です。おさんぽノートから始めてみてはいかが?
- ～こどもの本棚から～
  - ★『子どもノーベル賞新聞』  
—若林文高(世界文化社)
  - 1901~2015年の著名なノーベル賞受賞者とその功績を、まんがやクイズを盛り込んで、新聞形式で楽しく紹介。遊び感覚で科学・文化・歴史への興味を育む一冊です。自由研究にもお勧めの本です。



- 月17日(火)
- ◆図書などの新着情報
- おとなの本棚
  - ★『この青い空で君をつつもう』瀨名秀明(双葉社)★
  - 『ただ生きていく、それだけで素晴らしい』五木寛之(PHP研究所)★『雪と氷の図鑑』武田康男(草思社)
- こどもの本棚
  - ★『おとうさんねずみのクリスマス』ターニエル・カーク(瑞雲舎)★『おばあちゃんトバスにのって』マッド・ペーパー(ニヤ(鈴木出版))★
  - 『たまちゃんとかあちゃん』どいかや学研プラス)★『パングなりきりたいぞ』いりやまさとし(講談社)